

芝生用殺菌剤

ダコニールターフ

フロアブル



TPNが53%入っているグリーン用基幹殺菌剤

ダコニールターフは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

ダコニールターフ フロアブルの特長

1. 藻類・コケ類と病害の同時防除ができ、防除コスト面からも価値が高い。
2. 耐性菌の出現事例がなく、組み合せの母剤として安心して使える。
3. 西洋芝(ベントグラス)においては、希釈水量幅が広く、各種散布方法に対応が可能。

2021年7月末現在の登録内容

適用病害、雑草の範囲及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
西洋芝 (ベントグラス)	炭疽病	250~500倍	0.5ℓ/m ²	発病初期	8回以内	散布	8回以内
	葉腐病(ブラウンパッチ)	650~1000倍	1ℓ/m ²				
日本芝	ヘルミトスポリウム葉枯病	1000倍					

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
西洋芝 (ベントグラス)	コケ類	春夏期芝生育期 (コケ類生育初期)	2ml/m ²	500ml/m ²	8回以内	散布	8回以内
	藻類	芝生育期 (藻類発生初期)		200~500ml/m ²			
日本芝			芝生育期 (藻類発生前)	1.0~1.54ml/m ²	1000ml/m ²		

TPNが53%
入っている

芝生用殺菌剤

ダコニールターフ

農林水産省登録第20210号

フロアブル

1.有効成分及び物理化学的性質

商品名:ダコニールターフ
種類名:TPN水和剤
有効成分:TPN(PRTR・1種)…53.0%(720g/ℓ)
*ダコニールターフフロアブルは製剤品の比重が約1.36ですので、720g/ℓは53%(W/W)となります。
製剤の性状:類白色水和性粘稠懸濁液体

2.人畜に対する安全性

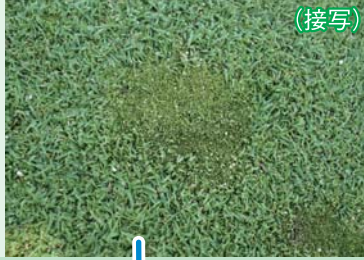
- 人畜毒性:普通物(原体)※[普通物]とは、毒物、劇物のいずれにも該当しないものを指すという通称
- 急性毒性(製剤)
LD₅₀(ラット♂、経口) 4,317mg/kg
LD₅₀(ラット♀、経皮) >2,000mg/kg

3.環境に対する安全性(製剤)

水産動植物に対する影響	コイ	LC ₅₀ (96hr):0.0775mg/ℓ
	オオミジンコ	EC ₅₀ (48hr):0.34mg/ℓ
	藻類	ErC ₅₀ (0-72hr):0.85mg/ℓ

コケ類

コケ(ギンゴケ)
生育初期
2012年5月29日
処理時



(接写)

試験場所:兵庫県Aゴルフ場(ベントグリーン/練習グリーン)
対象雑草:コケ類(ギンゴケ)
薬剤処理日:2012年5月29日、6月11日
薬剤処理量:2mℓ/m²
散布水量:500mℓ/m²
調査日:2012年6月27日(2回目処理16日後)

ダコニールターフ
処理区
2012年6月27日
(2回目処理16日後)



無処理区
2012年6月27日



社内試験例

炭疽病

& 藻類

1. 試験場所:新潟県Bゴルフ場(ベントグリーン/ナーセリ)
2. 対象病害:炭疽病/対象雑草:藻類
3. 薬剤処理日:2012年6月19日、7月5日

4. 薬剤処理量:2mℓ/m²
5. 散布水量:500mℓ/m²
6. 調査日:2012年7月20日(2回目処理15日後)

ダコニールターフ
処理区

2012年7月20日
調査時撮影



無処理区

2012年7月20日
調査時撮影



使用上の注意事項

⚠ 効果・薬害等の注意

- 1) 使用直前に、容器をよく振る。
- 2) 石灰硫黄合剤とは混用しない。
- 3) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにする。
- 4) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 3) 夏期高温時の使用は避ける。



- 4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。



魚毒性



- 1) 水産動物(魚類)に強い影響を及ぼす恐れがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池周辺での使用は避ける。
- 2) 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 3) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

ご使用にあたっては

- 使用前にはラベルをよく読んでください。■ラベルの記載以外には使用しないでください。■本剤は小児の手の届く所には置かないでください。■空ビンは圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。

この印刷物の記載内容は2021年7月末現在のものです。

販売: 株式会社 理研グリーン 販売: レインボー薬品株式会社

取り扱い

ダコグリーン普及会

(事務局) 株式会社 イスターエスパイオテック
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-5
TEL.03(5825)5522